

CASIO®

5605*JA#

取扱説明書

5605

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用の前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

本機の詳しい取扱説明書（操作ガイド）およびQ&Aについては、下記ウェブサイトをご覧ください。
https://casio.jp/support/wat/



安全上のご注意

！警告

スキューバダイビングに使用しない

- 本機をスキューバダイビングに使用しない。本機はダイバーズウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。

分解・改造しない

- 本機を分解・改造しない。けがの原因となります。

！注意

お手入れについて

- ケース・バンドは常に清潔に使う。ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。特に、海水に浸した後、放置するとさびやすくなります。

かぶれについて

- 時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していません。使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

- 金属・皮革に対するアレルギー
- 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗など
- 体調不良など

バンドは余裕を持たせて使用する。

きつくしめると、汗をかきやすく、空気の通りが悪くなり、かぶれを起こす恐れがあります。

「抗菌防臭バンド」は細菌の繁殖とにおいの発生を抑えます。皮膚のかぶれを防ぐものではありません。

かぶれなど、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

ご使用にあたって

- 時計の表示は、安全な場所で確認する。思わぬ転倒や、けが、事故の原因となることがあります。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車などの運転中にご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にもご注意ください。

！ **時計の着脱に注意する。**

バンドの中留で爪を傷つける恐れがあります。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

！ **就寝時は時計を外す。**

思わぬけがやアレルギーによるかぶれの原因となることがあります。

！ **小さなお子様と接するときは、時計を外す。**

お子様のけがやアレルギーによるかぶれの原因となることがあります。

！ **電池消費で時計が止まった場合は、速やかに電池を交換する。**

そのままにしておくと、故障の原因となることがあります。

！ **時計本体（裏ぶたを含む）やバンドに製品保護シールが付いている場合は、ご使用になる前に必ずはがす。**

シールをはがさずにご使用になると、「時計本体やバンド」と「シール」との隙間に汚れが付着し、さびやかぶれの原因となることがあります。

オートライト作動時のご使用について

- オートライトが作動する状態で、腕につけて自動車などの運転をしない。不意のライト点灯が運転を妨げて、交通事故の原因となることがあります。

安全上のご注意

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

！危険

死亡または重傷を負う可能性が大きい内容を示しています。

！警告

死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

！注意

軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

絵表示の例

！

△記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています。

⊘

⊘記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味しています(左の例は分解禁止)。

この時計の特長

◆潮と月の情報を表示します

潮の干満や月齢を調べることができます。

◆ストップウォッチとして使えます

1/100秒単位で24時間まで計測できます。

◆タイマーとして使えます

設定時間をカウントダウン計測し、残り時間が0になるとタイムアップ音を鳴らしてお知らせします。

◆アラームを設定できます

設定した時刻になると、アラーム音を鳴らしてお知らせします。

◆2つの時刻を表示します

現在時刻とは別に、海外時刻などもう1つの時刻を表示できます。

製品仕様

精　　度：	平均月差±30秒
基　本　機　能：	アナログ部 <p>時・分(20秒運針)</p> <p>2針</p> <p>デジタル部</p> <p>時・分・秒、月・日・曜日、午前/午後(P)/24時間制表示、フルオートカレンダー(2000～2099年)</p>
タ　イ　ド　／	タイドグラフ(時刻・日サーチ機能)
ムーングラフ機能	ムーングラフ・月齢(日サーチ機能)
ス　ト　ッ　プ	計測単位　1/100秒
ウ　オ　ッ　チ　機　能	計測範囲　23時間59分59秒99(24時間計)
計測機能	通常計測、積算計測、スプリット計測、1・2着同時計測
タイマー機能：	セット単位　1分
	計測範囲　24時間
	計測単位　1秒
	タイマー報音時間　10秒間
	リビートタイマー／オートリビートタイマー切り替え

アラーム機能：	時刻アラーム
	アラーム数　3本(アラーム1のみ通常/スヌーズ選択可)
	セット単位　月・日・時・分
	アラーム報音時間　10秒間
	時報　毎正時に電子音で報知
デュアルタイム機能	時・分・秒、午前/午後(P)/24時間制表示
そ　の　他：	自動復帰機能、サマータイム設定機能、12/24時間制表示切り替え、操作音ON/OFF切り替え、LEDライト、オートライト機能、ライト点灯時間切り替え、時差・経度セット機能、モニターアラーム
使用電池	CR1220 1個(電池別途販売)
電池寿命：	約3年
	(電子音10秒間/日、ライト1.5秒間/日)

改良などのため、仕様は予告なく変更されることがあります。

世界の時差 / 経度 / 月潮間隔対応都市名一覧

都市名	時差	経度	平均高潮間隔(時分)
Anchorage	−9	149°W	5:40
Bahamas	−5	77°W	7:30
Baja, California	−7	110°W	8:40
Bangkok	+7	101°E	4:40
Boston	−5	71°W	11:20
Buenos Aires	−3	58°W	6:00
Casablanca	0	8°W	1:30
Christmas Island	+14	158°W	4:00
Dakar	+0	17°W	7:40
Gold Coast	+10	154°E	8:30
Great Barrier Reef, Cairns	+10	146°E	9:40
Guam	+10	145°E	7:40
Hamburg	+1	10°E	4:50
Hong Kong	+8	114°E	9:10
Honolulu	−10	158°W	3:40
Jakarta	+7	107°E	0:00
Jeddah	+3	39°E	6:30
Karachi	+5	67°E	10:10
Kona, Hawaii	−10	156°W	4:00
Lima	−5	77°W	5:20

都市名	時差	経度	平均高潮間隔(時分)
Lisbon	0	9°W	2:00
London	0	0°E	1:10
Los Angeles	−8	118°W	9:20
Maldives	+5	74°E	0:10
Manila	+8	121°E	10:30
Mauritius	+4	57°E	0:50
Melbourne	+10	145°E	2:10
Miami	+9	80°W	7:30
Panama City	−5	80°W	3:00
Papeete	−10	150°W	0:10
Rio De Janeiro	−3	43°W	3:10
Seattle	−8	122°W	4:20
Shanghai	+8	121°E	1:20
Singapore	+8	104°E	10:20
Sydney	+10	151°E	8:40
Tokyo	+9	140°E	5:20
Vancouver	−8	123°W	5:10
Wellington	+12	175°E	4:50

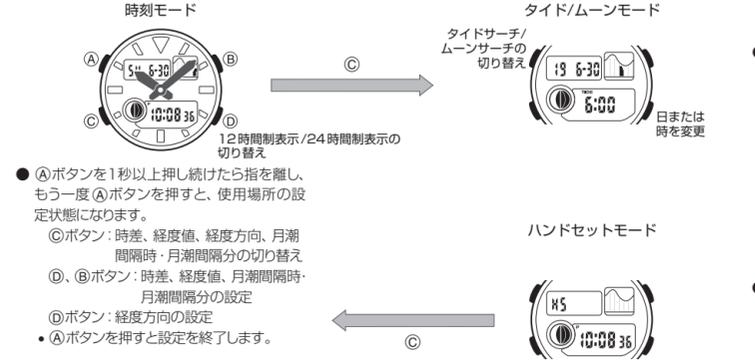
🗨参考

- この表の内容は2018年7月時点のものです。
- 使用場所の時差を確認し、時差が一致する都市の各列の値を設定してください。
- 時差は協定世界時 (UTC) を基準にしています。

時計の使い方

モードの切り替えと操作

- Ⓒボタンを押すと、以下のようにモードが切り替わります。
- Ⓓボタンを押すとライトが点灯します。
- Ⓒボタンを3秒以上押し続けると、操作音のオンとオフが切り替わります。



- Ⓐボタンを1秒以上押し続けたら指を離し、もう一度 Ⓐボタンを押すと、使用場所の設定状態になります。
 - Ⓒボタン：時差、経度値、経度方向、月潮間隔時・月潮間隔分の切り替え
- Ⓓ、Ⓖボタン：時差、経度値、月潮間隔時・月潮間隔分の設定
- Ⓓボタン：経度方向の設定
- Ⓐボタンを押すと設定を終了します。

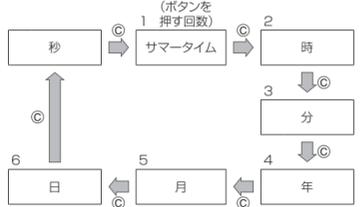
時計の使い方

時刻や日付の設定

最初で使用場所とサマータイムを設定し、それから時刻や日付を合わせてください。

- 時刻モードのとき、Ⓐボタンを1秒以上押し続けてセット状態に切り替えます。**秒が点滅します。

- Ⓒボタンを押して、設定する項目を選択します。**



- ⒹまたはⒼボタンを押して設定を変更します。**

画面	変更項目	操作
	秒を「00」にリセット <ul style="list-style-type: none">30～59秒のときは1分繰り上げります	Ⓓボタンを押す
	サマータイム/スタンダードタイムの切り替え <ul style="list-style-type: none">QF:スタンダードタイム ON:サマータイム	Ⓓボタンを押す
	「時」[分]の変更	ⒹまたはⒼボタンを押す
	「年」[月]「日」の変更	ⒹまたはⒼボタンを押す

- Ⓐボタンを2回押して、設定を終了します。**

ご使用上の注意

- 防水性**
 - 防水時計は時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

		日常生活用防水	日常生活用強化防水		
		5気圧防水	10気圧防水	20気圧防水	
表示	時計の表面または裏ぶたに表記	「BAR」表記無し	5BAR	10BAR	20BAR
使用例	洗顔、雨	○	○	○	○
	水仕事、水泳	×	○	○	○
	ウインドサーフィン	×	×	○	○
	スキューバダイビング(素潜り)	×	×	○	○

- 専門的な潜水=スキューバダイビング（空気ボンベ使用）でのご使用はお避けください。
- 時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防汗構造になっておりませんが、多量の汗を発する場合、もしくは湿気が多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。
- 防水構造の機構でも、以下のご使用はお避けください。
 - 防水性能の低下や、ガラスの内側に曇る原因になります。
- 「水中で」および「時計に水分がついた状態で」りゅうすやボタンを操作すること
 - 入浴のときに使用すること
 - 温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用すること
 - 時計を手につけたまま手洗い／洗顔／家事などをすると、石鹸や洗剤を使うこと
- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。
- 防水性を保つために定期的(2～3年を目安)にウレタン交換をおすすめします。

- 電池交換の際、防水検査を行いますので、必ず「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください(特殊な工具を必要とします)。
- 防水時計の一部にデザイン上、皮革/バンドを使用しているモデルがありますが、皮革/バンドの状態、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。
- 時計が急冷された場合など、ガラスの内側に曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされたら、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や露に触れた場合など、外気と時計内部の温度差が大きくなることによって曇る時間が長くなる場合があります。なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、ただちにご使用をやめて、修理を「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

- バンド**
 - バンドをきつく締めると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。
 - バンドは、劣化やさびけなどにより、切れたり外れたりすること、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。これらは、時計の落下や粉塵、けがの原因となります。バンドは常に手入れをして清潔な状態でご使用ください。
 - バンドに弾力性がなくなる、ひび割れ、変色、縫み、接合部のピンの飛び出しや抜け落ちなどの異常がある場合は、ご使用をやめてください。点検・修理(有償)や新しいバンドとの交換を、「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

ご使用上の注意

■温度

- 自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。
- +60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。液晶表示は、0℃以下や+40℃以上では、表示が見えにくくなる場合があります。

■ショック

- 通常の使用状態でのショックや軽い運動(キャッチボール、テニスなど)には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、故障の原因になります。ただし、衝撃構造の時計の場合(G-SHOCK/BABY-G/G-MS)は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ(モトクロスなど)でのショックを受けても時計には影響ありません。

■磁気

- アナログ時計やコンビネーション(アナログとデジタル)時計は、針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方式を採用していますが、このモーターは強い磁気(オーディオ機器のスピーカー・磁気ネックレス、携帯電話など)を発生する器具に近づけるとモーターの回転に影響を受け、針の「遅れ・進み・止まり」誤った時刻表示などの原因となります。
- 極度に強い磁気(医療機器など)は誤動作や電子部品を破損する恐れがありますのでお避けください。

■静電気

- 静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。
- 静電気により、一時的に液晶の点灯していない部分ににじみ現象が発生することがあります。

- リセット中に、Ⓐボタンを1秒以上押し続けると、タイマー-時間の設定状態になります。
 - Ⓒボタン：設定箇所の切り替え
 - タイマー-時間(時)→タイマー-時間(分)→タイマー-方法(オート/リピート)
 - Ⓓ、Ⓖボタン：時・分の設定
 - Ⓓボタン：タイマー-方法
- Ⓐボタンを押すと設定を終了します。

- Ⓐボタンを1秒以上押し続けると、アラーム時刻の設定状態になります。
 - Ⓒボタン：時・分・月・日の切り替え
 - Ⓓ、Ⓖボタン：時・分・月・日の設定
 - Ⓐボタンを押すと設定を終了します。

■薬品類

- シンナー、ガソリン、各種溶剤、油類またはそれらを含有しているリナーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂バンド、皮革などに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管

- 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■樹脂部品について

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品の色が移行したり、他の製品の色が樹脂部品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取り、他の製品に密着させたまにしないでください。
- 長時間、直射日光(紫外線)に当てたり、汚れが付着したまま放置すると変色する場合があります。
- 塗装部分は、使用状況(温度の外気、連続したこすれ、衝撃等)により磨耗し色落ちしたりすることがあります。
- バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くすると他の部分に色がつくことがあります。
- 蛍光商品は、長時間濡れたままにしておくと色が落ちる恐れがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取って、乾かしてください。
- スケルトン(透明)仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起こすことがあります。
- ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

ご使用上の注意

■皮革バンドについて

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品の色が移行したり、他の製品の色が皮革/バンドに移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに柔らかい布などで軽く拭いて、他の製品に密着させたまにしないでください。
- 長時間、直射日光(紫外線)に当てたり、汚れが付着したまま長時間放置すると変色する場合があります。
 - ご注意：皮革/バンドは、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすることがあります。

■金属部品について

- 金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸水性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。
- ときどき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸水性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。

■抗菌防臭バンドについて

- 抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸水性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

■液晶表示について

- 液晶表示は、見る方向によって表示が見えにくくなる場合があります。

お手入れについて

■お手入れのしかた

- 時計も衣類同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくために、汚れ・汗・水分などは柔らかい布などでこまめに拭き取り、常に清潔な状態でご使用ください。
- 海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。
 - 金属/バンドおよび樹脂/バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸水性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。
 - 樹脂/バンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってください。また、樹脂/バンドの表面にシミのような痕跡が発生することがありますが、人体および衣類への影響はありません。布などで拭き取ってください。
 - 皮革/バンドは、水や汗がついた場合には、柔らかい布などで軽く拭いてください。
 - りゅうすやボタンや回転ベゼルは、長期間操作しないとき動きが悪くなる場合があります。ときどき、りゅうすや回転ベゼルを回したり、ボタンを押したしてください。

■お手入れを怠ると

- 〈さび〉
 - 時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
 - 汚れにより酸素が飽たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。
 - さびが発生すると、金属部分に鋭利な箇所ができたり、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。異常に気がついた場合は、ご使用をやめて、修理(有償)を「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
 - 表面はきれいでも、すまじに付着した汚れやさびがしみ出して、衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が悪化することがあります。

〈劣化〉

- 樹脂/バンドや樹脂ベゼルは、汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気が多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

〈かぶれ〉

- 皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、皮革/バンドや樹脂/バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

電池交換について

- 電池交換は必ず「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
- 電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。
- 電池交換の際、防水検査を行います。
- 樹脂(外装)部品は日々のご使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。電池交換ご依頼品の樹脂部分にひびなどの異常がある場合、破損の恐れがありますので作業を行わずにご返却する旨のご案内をさせていただいております。あらかじめご了承ください。

■最初の電池

- お買い上げの時計に組み込まれている電池(モニター用電池)は、工場出荷時に時計の機能や性能をチェックするために組み込まれたものです。
- お客様がお買い上げになるまでの期間に電池は消耗しますので、モニター用電池は取扱説明書などに記載されている電池寿命に満たない場合があります。また、電池交換は保証期間内でも有料となります。

■電池の消耗

- 電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立つたり」「表示が見えにくかったり」「消えたりします。
- 消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

金属/バンド(フリータイプの中留構造/バンドを除く)の駒詰めには専用の工具が必要となります。お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけが等を予防するためにも、お買い上げの販売店にご相談ください。なお、「修理お申込み先」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。詳しくは、「修理に関するお問合せ先」へお問い合わせください。

※ 中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り外しはできません。

